

# 第2回 乳幼児の性と性教育サークル 全国セミナー

主催：一般社団法人“人間と性”教育研究協議会（性教協）・乳幼児の性と性教育サークル

後援：白梅学園大学・短期大学 子ども学研究所

## 乳幼児の発達を大切にする性教育へのチャレンジを！

～保育の原点と国際的スタンダードから、勇気を出して学ぼう～

☺話し合いませんか はじめませんか 乳幼児の性教育を！

コミュニケーションがとれるようになった乳幼児期の子どもたちに、“人間の性”をどう語ることができるのでしょうか？ 子どもたちに性器の名称はどんな言葉で説明しているのでしょうか？からだのことをどのように話すことができているのでしょうか？子どもたちにいつから、どんなことを、どのように話していけばいいのでしょうか。乳幼児期からの性教育をいっしょにはじめていきませんか！

☼子どもたちは生まれた時から、おとなたちのジェンダーのまなざしを受けて育ちます。保育園、幼稚園、家庭などでのコミュニケーションから、また子ども同士の言葉遣いやあそびからも大きな影響を受けています。そうした現実に対して、保育者や保護者は子どもたちに何を伝えていけばいいのでしょうか。またどのような質問や疑問が子どもたちから発せられるのかを考え、どう答えていくことができるのかを考えていきたいものです。自らの人権を大切に、他者の人間の尊厳を尊重することのできる性教育を、幼児期から創っていくための課題とヒントを学ぶセミナーの企画です。

!(^^)! 人生はじめの時期に語りかけていく性教育にチャレンジしてみませんか！保育・幼児教育・子育てのなかのエアポケットとなってきた性教育を語りあい、子どもたちがはじめて出会う性教育をともに深めていきましょう。すべての子どもたちに、「じぶん」と人間を大切にする性の学びを伝えていきませんか！

2日間で基調報告、記念講演、5つの講座（うち1講座は分科会）と内容豊富なセミナーです。

いまからご予約を立てていただき、お誘いあわせの上、ご参加いただきますようお願いいたします。

第2回 乳幼児の性と性教育全国セミナー 実行委員長 北山ひと美

**日時**：2019年12月7日(土)～8日(日)

**定員**：150名(申し込み締め切り2019年12月1日)当日も受け付けあり

**会場**：白梅学園大学・短期大学 J棟・I棟

〒187-8570 東京都小平市小川町1-830

**資料代**：2日参加・会員：2500円／一般3000円 学生：500円(※資料代は当日お支払いください)

：1日参加・会員：1500円／一般2000円 学生：500円(※白梅学園の学生・院生は無料)

【白梅学園大学・短期大学までの交通経路】※車でのお越しはご遠慮願います。

- ・JR中央線「国分寺駅」で西武国分寺線（東村山行）に乗り換え「鷹の台駅」下車、徒歩15分。
- ・国分寺駅北入口から西武バス（武蔵野美術大学行）に乗り、「白梅学園前」下車（所要約20分）など。

実行委員長：北山ひと美(性教協「乳幼児の性と性教育サークル」代表)

副実行委員長：安達倭雅子(同サークル副代表)、良香織(研究局長)

実行委員会：サークル運営委員会

## 第1日目 12月7日(土)

9:30～ 開場・受付開始 J棟27講義室

10:00～10:10 会場案内等 開会あいさつ：実行委員長 北山ひと美さん

10:10～10:40 **基調報告**「乳幼児の性と性教育を考えるー性教育情勢と1年のとりくみを踏まえて」  
報告作成グループ（報告者：浦野匡子さん、作成者：良香織さん、北山ひと美さん）  
どうして乳幼児にも性教育・性の学びが必要なのか、この1年間のさまざまな現実を通して、  
これからの学びとサークルの方向性について一緒に考えてみましょう。

10:45～12:15 **記念講演** 「保育の理念と自由、未来を見つめる～乳幼児の性にもふれながら～」

近藤幹生さん（白梅学園大学・短期大学学長、保育学教授、『保育とは何か』など著書多数）

近年、保育・幼児教育制度の「改革」がすすめられてきましたが、課題の解決に向かうというよりもさまざまな問題が噴出してきています。こうしたなかで「保育の理念と自由」という原点に立ち返って考えてみましょう。さあ、一緒に近藤「保育原論」を学びましょう！

【お昼休憩】午後の会場は、J棟26講義室 昼食は生協カフェテリア食堂（J棟3階）が利用可

13:15～14:45 **講座I** 世界の性教育から学ぶ！乳幼児の性的発達と性教育

良香織さん（乳幼児の性と性教育サークル研究局長、性教協幹事、宇都宮大学教員）

「国際セクシュアリティ教育ガイダンス」「ヨーロッパにおける性教育スタンダード」などを参考に乳幼児の性的発達と性教育の新たな課題に足を踏み入れてみましょう。

15:00～16:00 **講座II** あっ！そうなんだ！おしり探偵にきいてみよう！？～保育現場で生まれた性教育～

菅野清孝さん&なかよしこども園の仲間のみなさん

保育の中の子どもの疑問の声や日常のできごとから、子どもたちと保育者との語り合いから生まれた性教育を楽しんでください。楽しもう！性教育！！

16:15～17:45 **講座III** トーク&トーク：保育・子育ての中のワンポイント性教育

スピーカー：安達倭雅子さん、松崎利香さん、帯刀彩子さんから、コーディネーター：北山ひと美さん  
こんなとき、こんな声かけをしてはどうでしょう？！こんな子どもの声に、こう話してみてもどうでしょうか？！性教育の引き出しをたくさん持つためのヒント満載の語り合いです。

18:15～ 交流・懇親会 生協カフェテリア食堂 懇親会費：3000円

## 第2日目 12月8日

9:00～ 開場

9:15～10:45 **講座IV（分科会）** みんなで話そう！私の疑問？気になっていること、迷っていること！？

この講座では4つの教室にテーマごとに分かれて、ふだん性や性教育について、家庭や学校で思っていることや取り組んできたこと、あったらいいなと思う性の学び…などなどを共有しましょう。

**分科会①** “性の多様性”を学ぶ コーディネーター：佐藤さえ子さん、小泉怜雄さん（会場：I棟23講義室）  
性の多様性をテーマにした絵本も紹介、どのような取り組みができるかを話し合います。

**分科会②** 「暮らしのなかの性のお話」 コーディネーター：長瀬初美さん（会場：I棟24講義室）  
家庭と保育現場をつなぐ、子どもとの性のやりとりについて、皆さんと具体的な話をしましょう！

**分科会③** 赤ちゃんからはじめる性教育 コーディネーター：岩佐寛子さん（会場：I棟25講義室）  
乳幼児を育てる大人に、性器の清潔方法やいのちの大切さをどう伝えるかを考えてみましょう。

**分科会④** 性教育の扉をひらく講座 担当者：浅井春夫さん（会場：J棟26講義室）  
はじめて性教育を学ぶ方、“基本のキ”から学ぶ乳幼児の性教育の基礎となる性教育入門です。

11:00～12:30 **講座V** はじめよう！保育・子育てのなかの性教育（会場：J棟27講義室）

これならできる！を集めながら、これをやってみたいへ

星野恵（性教協代表幹事、『あっ！そうなんだ！性と生』の著者）、中野久恵（性教協幹事）  
近刊書の絵本のデッサンを紹介しながら、こんなことにも挑戦してみたい！をはぐくむ講座

12:30～12:35 閉会のあいさつ：副実行委員長 安達倭雅子さん

12:40～乳幼児の性と性教育サークル 第2回定期総会～これまでの1年とこれからの夢へ～

以下のいずれかの方法でお申し込みください

サークルホームページ・FAXの申し込み方法があります。申込書は1人1枚ずつご記入ください。

〈 A 〉サークルホームページからの場合

「乳幼児の性と性教育サークル」ホームページ→「イベント」→「第2回 乳幼児の性と性教育サークル 全国セミナー」にある入力フォームから申し込みをしてください。

サークルホームページ : <https://uuappeal-2015.wixsite.com/mysite>

〈 B 〉ファックスの場合

以下の申込書に必要事項をご記入の上、下記参加申込先FAX 番号にお送りください。

※申込書の写し（コピー）を当日受付でご提示ください。

FAX : 048 (756) 7672 終日受付

**第2回 乳幼児の性と性教育サークル 全国セミナー**

**参加申込書**

フリガナ				いずれかに○をつけてください 一般・学生・全国会員 サークル会員(全国会員)
名前				
連絡先 該当に○をつけてください 自宅 勤務先	郵便番号	-		
	都道府県		市区町村	
	TEL( )	-	メールアドレス	
職 種	保育園 幼稚園 こども園 保護者 児童養護施設 学校 その他( ) 勤務先( )			
希望 いずれかに ○をつけてく ださい。		両日	講座Ⅳ	1)多様性を学ぶ性教育
		7日のみ	希望分科会	2)暮らしのなかの性のお話
		8日のみ	いずれかに○をつけてください。	3)赤ちゃんからはじめる性教育
				4)性教育の扉をひらく
交流会 参加 ・ 不参加 ※参加費(会場で徴収) 3000 円(学生は 1000 円)				
セミナー企画 への要望や質 問など				

問い合わせ 一般社団法人“人間と性”教育研究協議会（略称：性教協）

乳幼児の性と性教育サークル事務局（浅井気付）宛

TEL（携帯）：090（5789）8371 月・水・金曜日の17：00～20：00

FAX：048（756）7672 終日受付

メール：[s.and.se.for.children@gmail.com](mailto:s.and.se.for.children@gmail.com)

## 【性教協「乳幼児の性と性教育サークル」の会員になってともに学びを】

サークルの年間計画では、※年間3回の例会、1回の全国セミナーを開催いたします。お互いの実践と研究の交流をしながら、具体的に乳幼児期の性教育をすすめていく研究討議をすすめます。またサークルの会報として、メールマガジン「ひだまり・」でさまざまな取り組みや乳幼児の性と性教育についての情報や例会の案内などをお知らせします。ホームページも開設しており、書籍の紹介や役立つ情報を提供しています。

研修会の講師依頼もどうぞ気軽にご相談ください。

※会員継続手続きもよろしくお願いいたします。

### 人間と性`教育研究協議会「乳幼児の性と性教育サークル」会則(抜粋)

第1条(名称) 本会は、一般社団法人“人間と性”教育研究協議会(略称「性教協」)「乳幼児の性と性教育サークル」(以下、本会)と称する。

※本サークルは、性教協の課題別サークルのひとつであり、全国から集う会員で運営されます。

第3条(目的) 本会は「性教協」設立趣意書を基本とし、乳幼児の性的発達と性教育の実践に関する諸問題を研究することを目的とする。

第4条(会員) 本会は「性教協」の会員で、本サークルの目的に賛同し、会費を納入した個人を会員とする。

※性教協の「全国会員」の登録は年間5千円です。年10回の最近の性教育をめぐる情報と性教協の活動報告、インタビュー記事、書籍の紹介などを会報でお届けします。



## 【参考文献の紹介】乳幼児の性と性教育をすすめていくための参考図書です

### 【乳幼児の性と性教育】

- ・『季刊セクシュアリティ』83号、特集：子どもに関わるすべてのおとなに必要な性の理解と取り組み
- ・リヒテルズ直子『0歳からはじまるオランダの性教育』日本評論社、2018年

### 【性教育全般】

- ・橋本・池谷・田代編著『教科書にみる世界の性教育』かもがわ出版、2018年
- ・浅井・良・鶴田編著『性教育はどうして必要なんだろう?』大月書店、2018年
- ・ユネスコ編、浅井・良・田代・渡辺訳『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』明石書店、2017年
- ・関口久志『性の“幸せ”ガイド 若者たちのリアルストーリー(新版)』エイデル研究所、2017年
- ・渡辺大輔『マンガワークシートで学ぶ 多様な性と生』子どもの未来社、2019年
- ・徳永桂子『ココロ・カラダ不思議つながり』琉球新報社、2019年
- ・橋本紀子ほか編『ハタチまでに知っておきたい性のことシリーズ大学生の学びをつくる(第2版)』大月書店、2017年
- ・村瀬、水野、佐藤、狛著『ヒューマン・セクソロジー：生きていること、生きていくこと、もっと深く考えたい』子どもの未来社、2016年
- ・『季刊セクシュアリティ』92号、特集：「性教育の手引」(東京都)の到達点と課題
- ・『季刊セクシュアリティ』91号、特集：今こそ性の学びの協働を!

### 【性の絵本】

- ・浅井・安達・北山・中野・星野編著『あっ! そうなんだ! 性と生』エイデル研究所、2014年
- ・渡辺大輔ほか『いろいろな性、いろいろな生きかた(全3巻)セット』ポプラ社、2016年

※乳幼児の性と性教育サークルでは、『乳幼児の性と性教育ハンドブック』(仮題)を、かもがわ出版から来年の早い時期に出版する予定で企画・編集をすすめています。乞うご期待!

ほかにサークル会員が性教育の絵本の作成を、複数の企画・編集中です。